



島根県立三刀屋高等学校

校長発 『本流』

【9月号】令和6年9月2日



■ 青と夏―「三高祭（文化祭）」閉会式にて―

文化祭1日目を終えてから台風10号の影響で3日間中休みが入りました。皆さんには、体育祭の準備も含めて万全の状態での臨んでほしいとの思いから、金・土を臨時休業日とし、今日2日目の文化祭を迎えました。ここまで裏方に回って文化祭を支えてくれた生徒会執行部の皆さん、教職員の皆さん、ご支援いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

発表や展示をしてくれた部活動やクラスそして有志の皆さん、それぞれの発表や展示内容・パフォーマンスなどすべてからエネルギーをもらい学校全体が活気にあふれた2日間でした。

私は、皆さんを見ていると恥ずかしい思いでいっぱいになります。その“恥ずかしい”という気持ちは私自身に対してのものです。生徒会執行部の皆さん、各色・部活動・クラスの責任者の皆さんは、準備段階から丁寧に担当の先生と交渉しながらしっかりルールを守りながら規律正しく作業を進めていました。ステージ発表や動画では日常とは違った、振り切った姿を見せてくれました。オン・オフの切り替えのできるタレント性をひしひしと感ずることができ、教職員も含め三高の人材の豊富さを再認識しました。

皆さんも知っていると思いますが、私は、この学校で3年間を過ごしました。私の“青”の時期はどうだったか？そう思い返すと恥ずかしい気持ちがあふれてくるのです。皆さんの素直で潑刺な様子を見ていると羨ましい気持ちさえ湧き上がってきます。幸い今回“青”組に入れてもらったので、改めて青い時期を皆さんと一緒に追体験しながら楽しみたいと思い、この2日間を過ごしました。

ミセスグリーンアップルのボーカル、大森元貴（おおもり・もとき）さんは楽曲『青と夏』に「青という文字には青春や青年といった“若さ”を感じます。」「いろんなことを思う青春時代だけど、二度と戻らない今、夏を思いっきり楽しんで、今しかできないことを思いっきり楽しもう」という思いを込めたと語っています。

今しかできないことを思いっきり楽しむことができる。そんな環境に感謝しながら明日を迎えて欲しいと思います。文化祭お疲れ様。明日の体育祭も元気に楽しもう！

